

令和6年3月26日

かやば 岩湧山山頂の茅場で山焼き

～文化財修復材として全国に供給～



河内長野市では、滝畠自治会と連携し、岩湧山山頂において、茅場の保全のための「山焼き」を実施します。

この茅場は、滝畠地区の所有地で、古くから地元住民により保全・管理が行われ、定期的な山焼きによって草原を維持し、茅葺き屋根材の供給地となっていました。

現在でも、この茅場から良質な屋根材が産出され、平成21年3月には、文化庁ふるさと文化財の森システム推進事業に基づく「ふるさと文化財の森」に指定され、文化財修復材として全国各地に供給されています。

なお、作業中は安全のためダイヤモンドトレール（登山道）が通行禁止となり、関係者及び報道機関を除く一般の見学はできません。

とき 令和6年4月7日（日）午前8時～正午（予備日4月14日）
ところ 岩湧山 山頂茅場周辺

※天候の急変等により当日中止の決定をする場合があります。



【問合せ】 滝畠ふるさと文化財の森センター
電話：0721-63-0201